

郵便がき

納金後料
郵便

株式会社 東京ドーム

第105期 第1四半期株主通信
平成26年2月1日～平成26年4月30日

株主名簿管理人 事務取扱所

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号(証券代行事務センター)
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

■株主ご優待についてのお知らせ

平成26年1月31日時点で4,000株以上ご所有の株主様を対象として
お送りしております平成26年度野球株主証に関しまして、以下の3点を
ご確認いただけますようよろしくお願い申し上げます。

- ①ご本人様確認書類をお忘れの場合、チケットをお渡しできません。
- ②不正な利用が見受けられる際は野球株主証を無効とさせていただきます。
- ③チケットショップ、オークション等から購入した野球株主証はご使用できません。また、当該野球株主証に関して生じたトラブルについては当社は一切の責任を負いません。

■株主メモ

証券コード	9681
事業年度	2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会	4月
基準日	定時株主総会・期末配当・株主ご優待 1月31日 中間配当 7月31日 その他必要あるときは、予め公告して臨時に基準日を定めます。
株主名簿管理人 および特別口座 の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-782-031(フリーダイヤル)
ホームページアドレス	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。
公告の方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむをえない事由によって電子 公告によることができない場合は、日本経済新聞 に掲載する方法により行います。

ここからお話がしください。▶

■株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第105期第1四半期株主通信(平成26年2月1日から平成26年4月30日まで)をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当第1四半期のわが国経済は、消費増税に伴う駆け込み需要の反動はみられるものの、企業収益をはじめ雇用環境や個人消費についても堅調に推移しました。先行きについては、物価の上昇に伴う家計への影響や不透明な海外情勢による下振れ懸念はあるなか、緩やかな回復が続くことが期待されます。

こうした環境のもと、当社グループは、中期経営計画「起動」の経営目標の達成と経営課題の解決に向けて、全社一丸となって邁進しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成26年6月

代表取締役社長 久代 信次

夏季イベント情報

- ・宇宙ミュージアム『TeNQ(テンキュー)』平成26年7月8日(火)オープン
特 徴 幅広い可能性を持ちながら、捉えにくかった宇宙を、“感動”を通じ、自分の身近なものとして心地よく楽しめるエンタテインメント・ミュージアム。学術や本物に裏付けされた「宇宙の真理」と、宇宙から得たインスピレーションによる「人間のイマジネーション」をエンタテインメントとして表現し、好奇心をかきたてます。
- ・『ドラマチック遊園地 with コブクロ』
開催内容 恋人同士や友人グループ、ファミリーなど様々なシチュエーションに合わせたあらゆる感動をコブクロの楽曲とともに演出し、「楽しい」「おもしろい」「スリル」だけでは終わらない「感動する遊園地」体験を提供します。
- ・『「こびとつかん」のなつやすみ in 東京ドームシティ』
開催内容 昨年2万人もの参加者を集め、こびとつかんファンの夏休みを魅了したこびと探しイベント「こびとビクニック」が、今年はさらにパワーアップし、こびとを「探す」だけでなく「見つけて学ぶ」楽しさも取り入れて展開します。
- ・夏季限定お化け屋敷「恐怖のかくれんぼ屋敷」
開催内容 今回のテーマは「かくれんぼ」。誰もが幼い頃に経験した遊びにまつわる恐怖のストーリーを背景としたお化け屋敷です。
- ・『仮面ライダー×スーパー戦隊 Wヒーロー 夏祭り2014』
開催内容 「仮面ライダー 鎧武」、「烈車戦隊トッキュウジャー」が会場に登場し、親子揃って楽しめるイベントを展開します。
- ・『夏休み毎日イベント in 東京ドームシティ 30Days』
開催内容 シティ内の各施設・店舗を会場として、風鈴絵付け体験やピー玉万華鏡作り、パンやお寿司作りのほか、夏休みの宿題にも役立つバラエティに富んだ無料イベントを30日間日替わりで実施します。

※詳細は東京ドームシティ公式サイト(<http://www.tokyo-dome.co.jp>)にてご確認ください。

■お問い合わせ先：東京ドームシティわくわくダイヤル TEL.03-5800-9999

■第105期 第1四半期の連結業績 (平成26年2月1日～平成26年4月30日)

当第1四半期連結累計期間においては、東京ドームにおける野球・コンサートイベントが前年同期比で減少となりました。

以上の結果、売上高は176億4千1百万円(前年同四半期比6.4%減)、営業利益は15億7千2百万円(前年同四半期比29.9%減)、経常利益は11億2千9百万円(前年同四半期比37.4%減)、四半期純利益は7億7千7百万円(前年同四半期比62.8%減)となりました。

詳細につきましては、当社ウェブサイトのIR情報に掲載の「平成27年1月期第1四半期決算短信」をご覧ください。

(http://www.tokyo-dome.jp/ir/ir_lib.html)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第105期 第1四半期	17,641	△ 6.4	1,572	△ 29.9	1,129	△ 37.4	777	△ 62.8
第104期 第1四半期	18,842	4.0	2,243	45.5	1,805	82.6	2,090	165.4

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
第105期 第1四半期	301,780	71,395	23.7	374.50
第104期	304,595	74,432	24.4	390.42